

美唄市人口ビジョン
美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
第7期美唄市総合計画等市民検討会議（第2回）

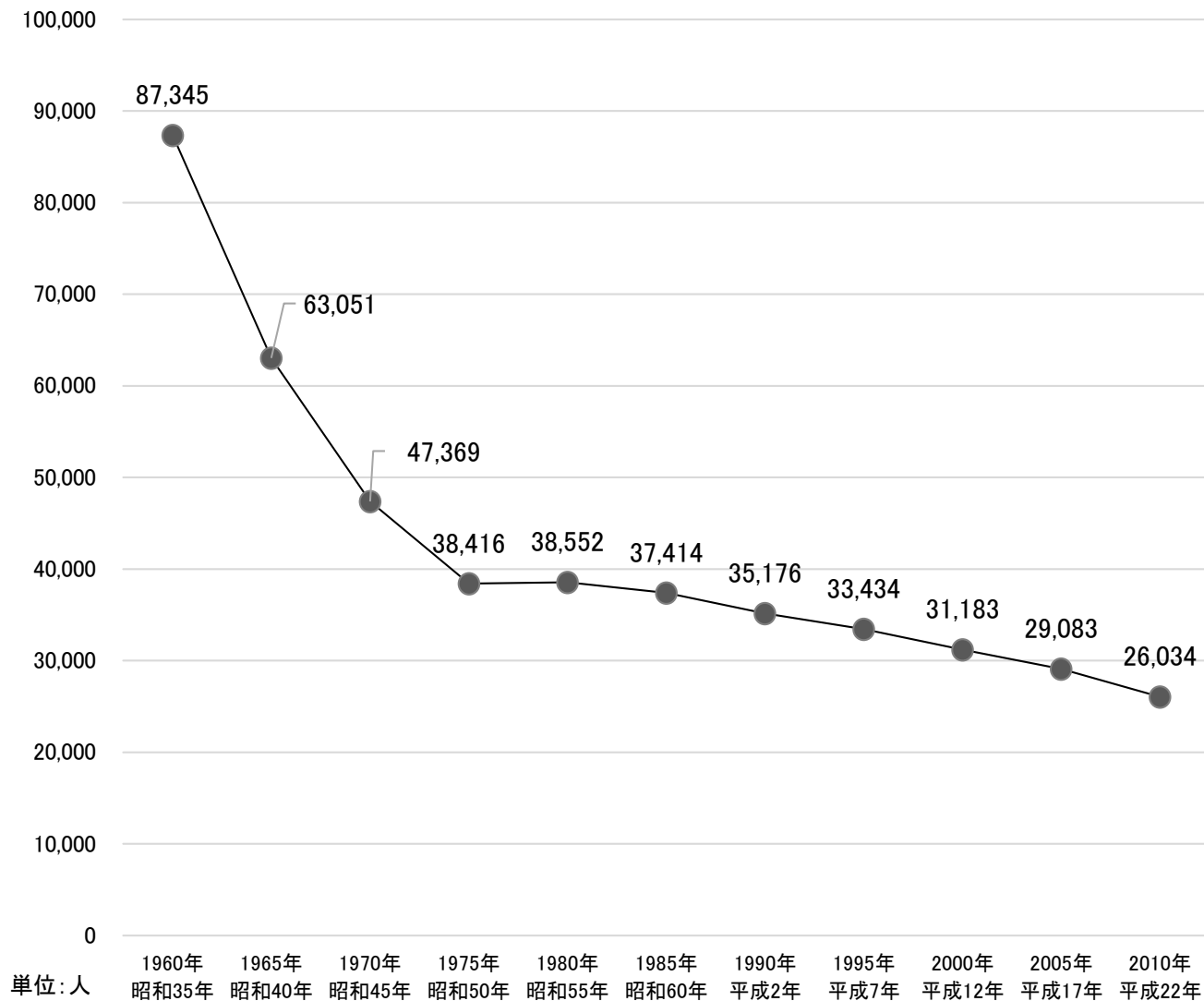
<まち・ひと・しごと創生法の成立>

まち・ひと・しごと創生法が平成26年11月に成立し、市町村は、国と北海道の総合戦略を勘案して、平成27年度末までに、「地方人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」を策定することが要請された。

**地方人口ビジョン
(美唄市人口ビジョン)**

**地方版総合戦略
(美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略)**

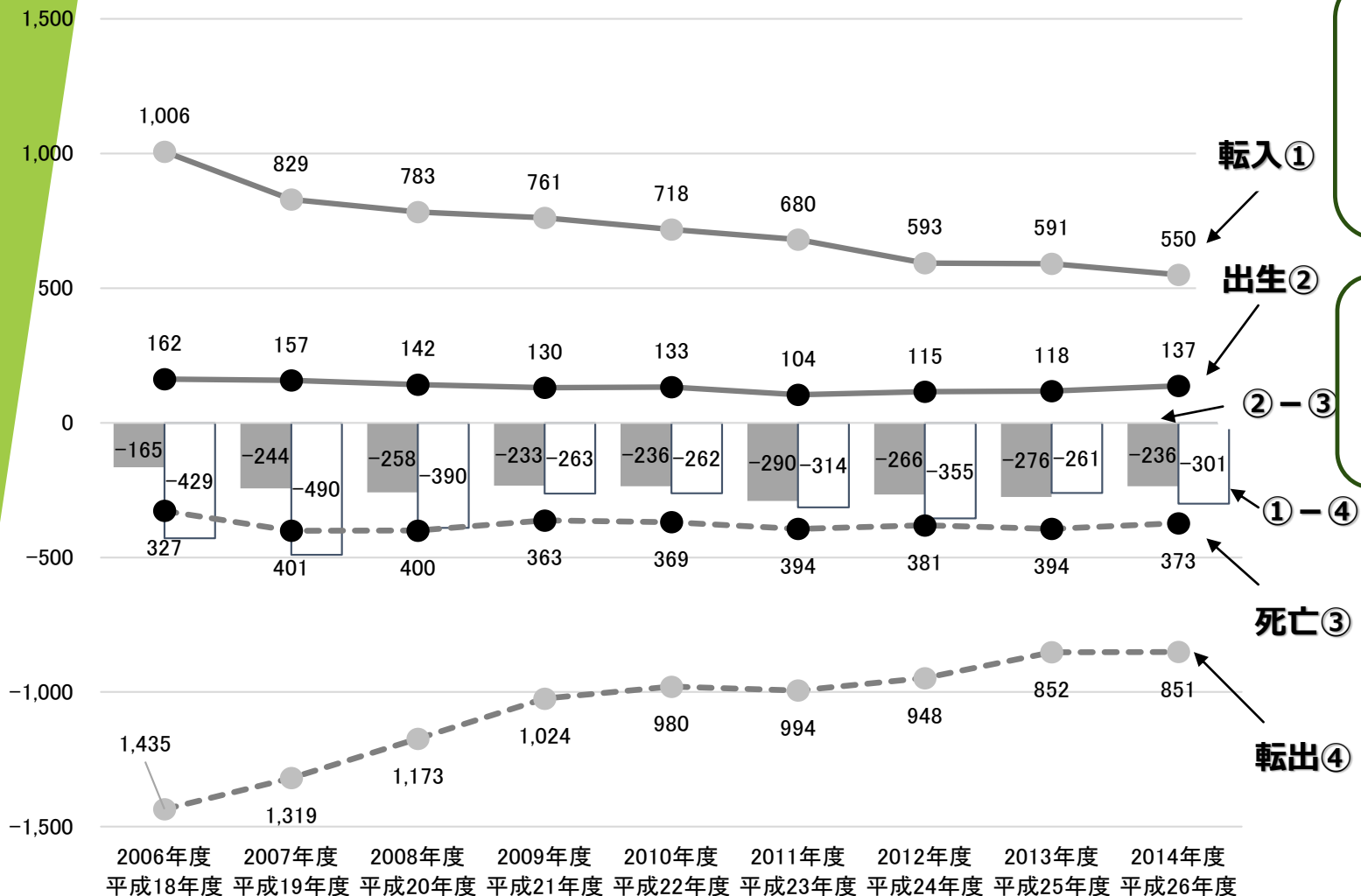
人口の推移



○1960年以降の人口推移をみると、1960年に87,345人でしたが、その後炭鉱閉山が相次ぎ、1975年には38,416人まで大きく減少しています。

○その後、人口減少のペースはやや緩やかになったものの、現在に至るまで減少の一途を辿っています。

人口動態



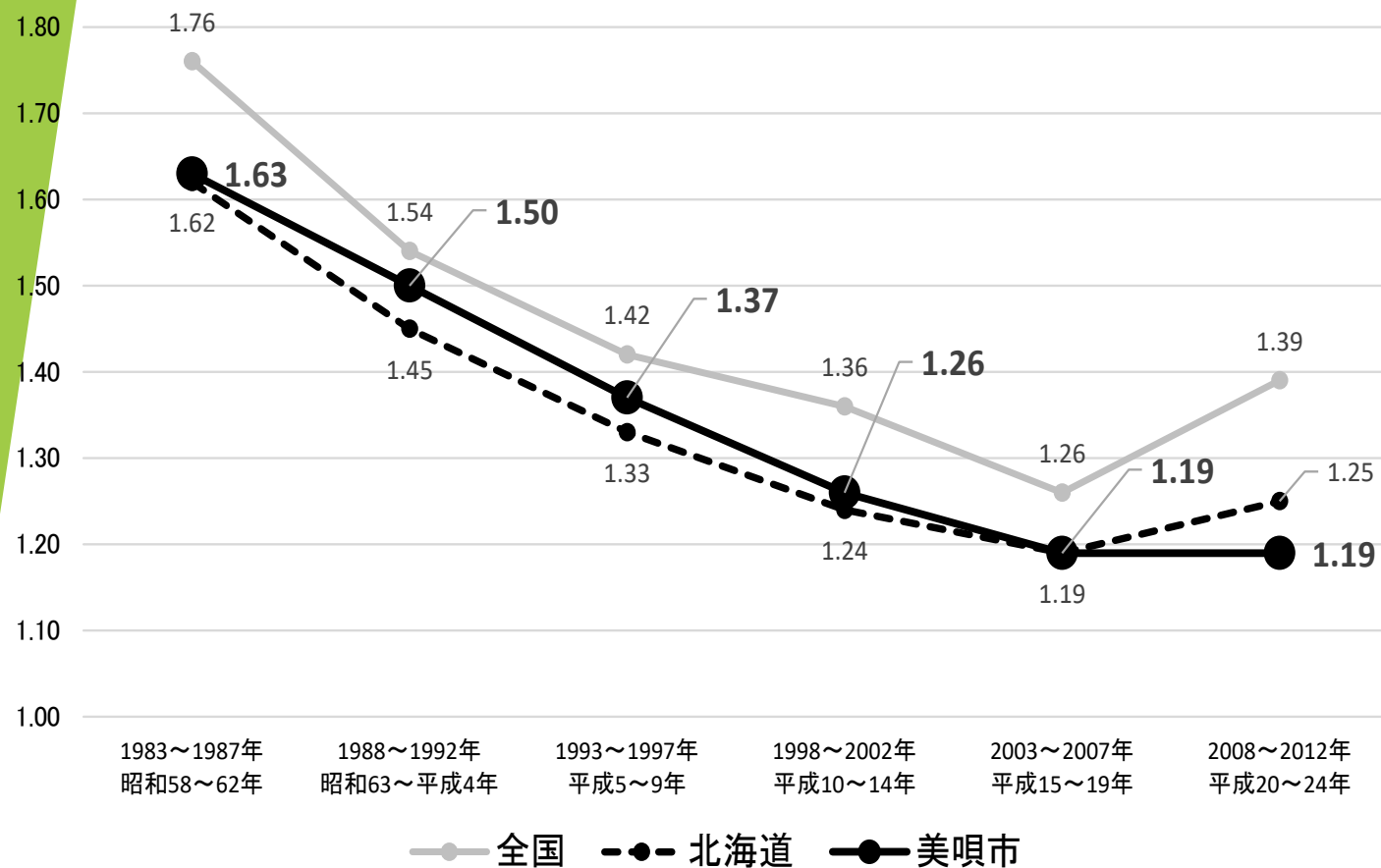
○社会増減や自然増減、その他増減についてみると、いずれの年度でも転出数が転入数を上回っており、2014年度は転出数851人に対し、転入数が550人で差し引き転出超過数が301人となっています。

○自然増減については死亡数が出生数を上回っており、2014年度では死亡数が373人に対し、出生数が137人と差し引き死亡超過数が236人となっています。

単位:人 ■ 自然増減 □ 社会増減 ● 出生 ● 死亡 ● 転入 ● 転出

住民基本台帳

合計特殊出生率



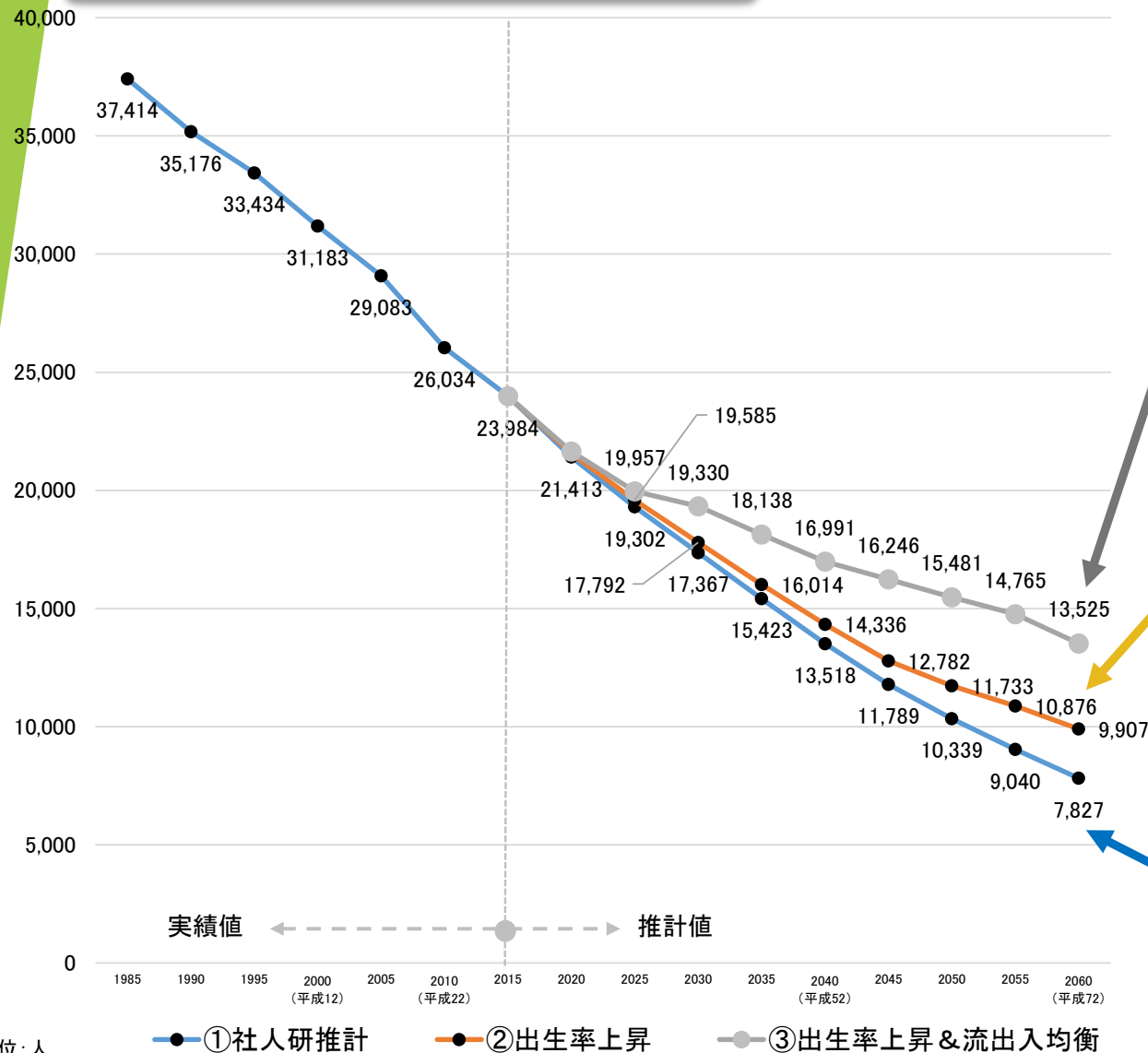
人口動態保健所・市区町村別統計
(全国は人口動態総計)

○ 合計特殊出生率は、一人の女性が一生に産む子どもの平均数を示しています。

○ 美唄市の状況を見ると、減少を続けて2003年～2007年に1.19となり、直近の2008年～2012年も変わらず1.19となっています。

○ この数値は北海道の1.25を0.06ポイント下回り、全国の1.39については0.20ポイント下回っています。

将来人口推計



③出生率上昇＋流出入均衡

上記「②出生率上昇」を基に、2040年の段階で本市全体の流出入(社会増減)が均衡するものとして推計

②出生率上昇

(国及び北海道の推計と同じ数値を適用)

上記「①社人研推計」を基に、2030年に合計特殊出生率が1.80、2040年に2.07（社人研が算出した「人口置換水準」）となるよう逡増

①社人研推計(社人研推計に準拠)

国立社会保障・人口問題研究所の推計と同様

基本目標の設定

● 国の4つの基本目標

- 【基本目標 1】 地方における安定した雇用を創出する
- 【基本目標 2】 地方への新しいひとの流れをつくる
- 【基本目標 3】 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 【基本目標 4】 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

● 美唄市の4つの基本目標

- 【基本目標 1】 産業を元気にして安定した雇用を創出する
- 【基本目標 2】 地域資源を使って新しいひとの流れをつくる
- 【基本目標 3】 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 【基本目標 4】 高齢者や子どもたちが安心して暮らせるコンパクトなまちをつくる

基本目標 1 「産業を元気にして安定した雇用を創出する」の多様な主体との連携

地域資源のブランド化と雇用の創出

- 農産物のブランド化の推進
- 国内外プロモーションによる販路の開拓
- 雇用環境の整備と新たな雇用の創出
- ふるさとハローワークによる就労促進

農業経営の安定化と担い手の確保の推進

- 基盤整備の促進と I T 先進農業技術の活用
- 農業経営の複合化、法人化の推進

農業の6次産業化の推進

- 農業の6次産業化の推進

商工業の活性化

- 中心市街地の賑わい創出
- 食料備蓄拠点構想の実現
- 空知団地への企業立地の促進
- ホワイトデータセンター構想の実現
- 雪の聖地びばいプロジェクトの推進
- 美唄経済戦略会議の設置



稲刈りの様子

基本目標 2 「地域資源を使って新しいひとの流れをつくる」

国内外プロモーション の実施

- 国内外プロモーションの推進

道道美唄富良野線沿線 の利活用

- 新たな交流拠点施設(道の駅)の設置
- サイクルツーリズムの推進



移住・定住の促進等

- スポーツ合宿等の誘致推進
- 移住・定住の促進
- 地域インターンシップの研究と開発

サイクルツーリズムの推進



北海道そらちグルメフوند



Vela City Global(自転車の国際会議)

スポーツ合宿等の誘致推進

体育センターボルダリング壁の整備



ボルダリング



リード

多目的宿泊施設「トマーレびばい」 (旧美唄ダム事務所公宅の改修)



基本目標3 「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

結婚から子育てまでの
切れ目のない支援



- 子育ての希望をかなえる支援
- 結婚の希望をかなえる支援
- 妊娠・出産の希望をかなえる支援
- 子育てしやすい就労環境の整備
- 病児・病後児保育の推進
- 保育環境の向上
- 美唄サテライト・キャンパスによる人材育成



市民や地域が一体と
なった健康づくり



- 健康づくりの推進

学力向上に向けた
取組の推進



- 地域や家庭教育における学習支援
- 読書活動等を通じた確かな学力の育成
- 雪の聖地びばいプロジェクトの推進(美術教育関係部分)

ピパの子保育園の整備



基本目標 4 「高齢者や子どもたちが安心して暮らせるコンパクトなまちをつくる」

安全・安心して暮らせる
コンパクトなまちづくり
の推進



●コンパクトシティの形成に向けた取組の推進

拠点と拠点を結ぶ交通
ネットワークの形成



●交通ネットワークの形成に向けた取組の推進

P D C Aサイクルの確立

P D C Aサイクルの手法に基づき、総合戦略の目標ごとに設定する施策の重要業績評価指標(KPI)の達成状況の確認を毎年度実施し、総合戦略の改訂に反映させるなど、効果的な管理サイクルの構築を目指します。

Plan(計画) : 数値目標や指標の計画設定
Do(実施) : 具体的な施策の実施
Check(評価) : 達成状況の確認と評価
Action(改善) : 評価による施策や戦略の改善

